



かたらして

アーチ通信 第18号

令和元年10月発行

「かたらして」は三島の方言で「なかまにいられて」という意味です。



三島市障がいと暮らしを支える協議会は、市内関係団体・当事者・事業者の顔の見える“つながり”作りを大切に、愛称：アーチのとおり、架け橋になることが目標です！！

いいものみつけた！！（皆さんのこえ）

★～お店の紹介 スイーツ編～
「ナチュラルフード Sokokara」★

長伏の住宅地の一角に、体に優しい安全な素材を使った手作りのスイーツを販売しているお店があります（住宅の敷地内）。

障がいがある方のお母さんが、ご自身と同じように日々病気や障がいがある方を介護している方々に、「体と心の癒しにつながるように」との思いで考案された

スイーツ♡

「自分の食事をとる時間を惜しんで大切な家族のために動いている方の食事代わりになるように。」「優しい味に、ほっとできるように。」との願いを込めて、ひとつひとつ手作りされているそうです。

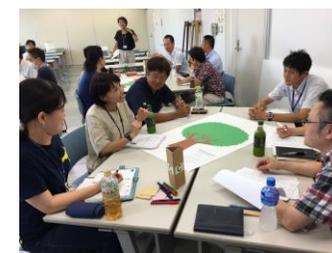
一口食べると、口の中も心も、ほんわかとした優しさに包まれ、疲れがスーッと消えていく感じがしました♪



三島市障がいと暮らしを支える協議会 ネットワークミーティング

9月26日(木) 13:15～15:30 静岡県総合健康センター 第2研修室で「令和元年度三島市障がいと暮らしを支える協議会ネットワークミーティング」が開催されました。

内容は“プロジェクト活動報告”と“グループワーク”です。グループワーク ～成功の樹を育てよう～ では「うれしい・たのしい出来事」、サービスの利用中や日常の各場面で出会った「ほっとできる出来事」「ニッチな情報」を参加者で抽出し、共有しました！！



消防署の職員さんも参加いただき、活発な意見交換が笑顔のもとでかわされました！！

グループワークで作成した「成功の樹」は3ページ目“Q & A”で詳しく紹介します。



サポーター紹介！



<プロフィール>

所属 一般社団法人 インターナショナルハウスふじやま
さくらキャンプ相談支援事業所

氏名 笹井康治（ささいこうじ）

(出)産地 大阪府

年齢 先日、介護保険証が届き びっくり！！

好きなこと 山歩き・街歩き・水泳・自転車徘徊など、要は多動

楽しみ 利用する子どもたちの顔を見ること

目指す計画相談 毎日の生活が楽しいと思えるような「ええ（良い）
加減」なもの



今年、放デイを利用する3組の親子と職員とで富士登山にでかけました。

残念ながら、8合目で断念しましたが、早くも来年のリベンジに向けてトレーニングしている親子もいて楽しみです。皆さんも一緒に登りませんか？



運営会議のほうこく！

日時：令和元年8月26日（月）15：30～17：00 場所：三島市役所 西館会議室

プロジェクトチームの進捗状況について

①相談&サビ管の連携プロジェクト

課題のまとめを行い、次期プロジェクト等につなげる資料とします。次の会議を持ってプロジェクトは終了としました。

②人材育成プロジェクト

講師リストと研修プログラムの見直しを進めています。

パッケージングされた研修は、年1回の開催を目指します。初任者研修等については、年度内の開催を予定しています。

③プロジェクトのあり方について

プロジェクトの結果は“成果物として示す”“抽出された課題の整理をし、次の取組みへ提案をする”ことにしました。プロジェクトのゴールを明確にし、計画・報告書のフォーマットを活用していくことにしました。

ネットワークミーティング(全体会)の企画について

①「事前準備シート」「アンケート」の活用を確認しました。

②グループワークについて、テーマを決めてイメージしやすくする他、エピソードを基にした意見交換をとおり、“明日へのヒント”を持ち帰ってもらえるように工夫することにしました。

③「成功の樹」を大きな絵（図）として作成し、“見える化”することにしました。





おしえて Q & A

ネットワークミーティング 「成功の樹」について

花や実の部分の付箋には「うれしい」「たのしかった」エピソードが書かれています。

幹の部分の付箋には「うれしい」「たのしかった」理由が書かれています。



グループワークの内容について

セッション1 「うれしい！楽しい！を探しだそう！」

うれしい・楽しい・ほっとした情報を抽出し、グループメンバーでシェアしました！！

セッション2 「なぜ、うれしい・楽しいのかを考えよう！」

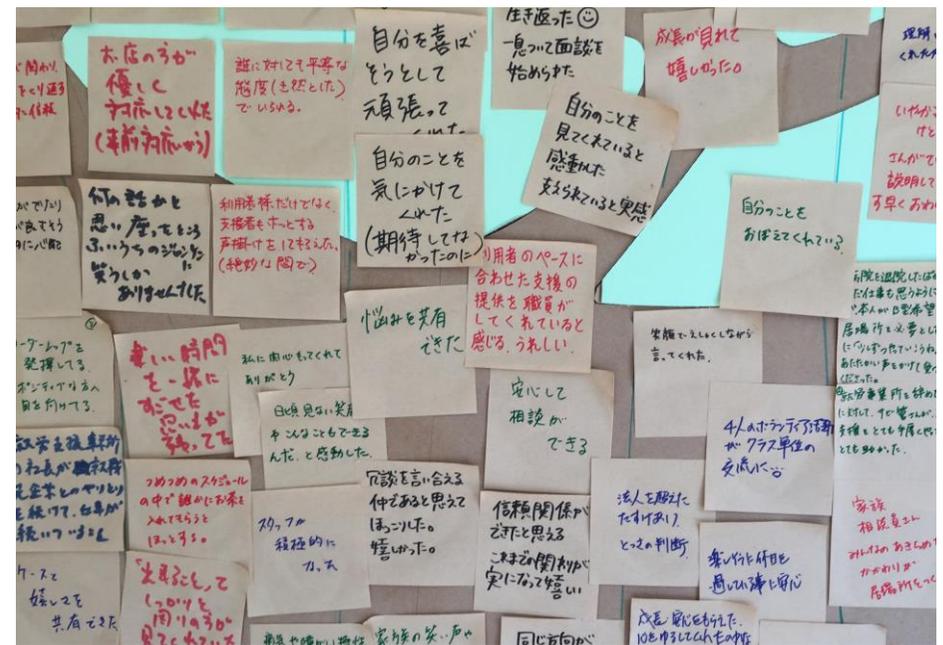
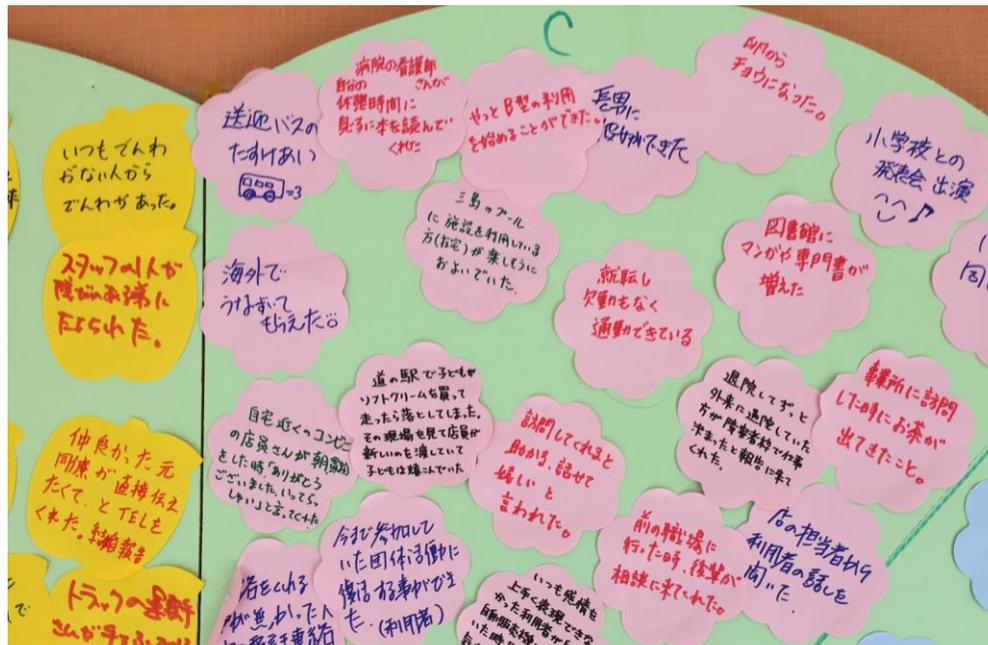
抽出されたエピソードは、なぜ“うれしい”“楽しい”と感じさせるのかを意見交換し、ワードを付箋に記載しました！！

セッション3 「みんなの思いを合わせよう！」

グループ内で抽出した付箋を全体シェア用の「樹」が描かれた台紙に皆で貼りました！！

セッション4 「みんなで語り合おう！」

作り上げた「樹」について感想・気づき等を述べてもらい、皆で共感しました！！



作り上げた「成功の樹」は、見晴学園そおれ に展示してあります！！

*より詳しい情報はホームページに掲載しましたのでご覧ください。

三島市障がいとくらしを支える協議会ホームページ

http://kir250520.kir.jp/netcomms/htdocs/?page_id=35

事務局連絡先：(福)見晴学園 相談支援事業所ふあいん

055-976-8386

sole-fine@shirt.ocn.ne.jp